

様式11-1

## 事業報告書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名称

(社会) 医療法人 三栄会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )② ☒ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☐ その他③ ☐ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地

兵庫県姫路市網干区和久68番1

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和45年3月30日

(4) 設立登記年月日 昭和45年3月31日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	塚崎 高志	医師 (設立者)
理 事	夫 由彦	医師 (社会医療法人三栄会 統括院長)
同	佐々木 裕一	医師 (社会医療法人三栄会三栄会広畑病院 院長)
同	近藤 天韻	医師 (社会医療法人三栄会ツカザキクリニック 院長)
同	中村 純	医師 (中村純クリニック 院長)
同	塚崎 裕司	医師 (社会医療法人三栄会ツカザキ病院 医師)
同	塚崎 秀樹	医師 (社会医療法人三栄会ツカザキ病院 医師)
監 事	早原 勝正	経営有識者 (ダイネングループ 会長)
同	三木 由佳子	税理士 (税理士事務所オフィス三木 所長)

注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	社会医療法人三栄会 ツカザキ病院	兵庫県姫路市網干区和久 68番1	一般病床406床
	社会医療法人三栄会 三栄会広畑病院	兵庫県姫路市広畑区夢前町 3丁目1番地1	一般病床130床
診療所	社会医療法人三栄会 ツカザキクリニック	兵庫県姫路市下手野2丁目4 番5号	

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

4. 介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーション	兵庫県姫路市下手野2丁目4番5号	訪問看護 訪問リハビリ
訪問介護事業所	兵庫県姫路市下手野2丁目4番5号	
居宅介護支援事業所	兵庫県姫路市下手野2丁目4番5号	
訪問看護ステーション	兵庫県姫路市網干区34番地4	訪問看護 訪問リハビリ
居宅介護支援事業所	兵庫県姫路市網干区34番地4	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

	会議名	議決又は同意事項
令和4年6月23日	定時社員総会	令和3年度事業報告及び決算書承認の件 社会医療法人決算届の提出の件
令和5年3月23日	定時社員総会	2023年度事業方針及び予算承認の件 2023年度借入最高限度額の件 2023年度役員報酬改定の件

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。  
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。  
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和	5年	2月	1日	社会医療法人三栄会	三栄会広畑病院
令和	年	月	日		
令和	年	月	日		

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

令和	年	月	日	(指定内容)
令和	年	月	日	
令和	年	月	日	

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式11-2

法人名 社会医療法人 三栄会  
所在地 兵庫県姫路市網干区和久68番1

※医療法人整理番号 28050

財 産 目 録  
(令和5年3月31日現在)

1. 資 産 額	23,749,101 千円
2. 負 債 額	18,673,704 千円
3. 純 資 産 額	5,075,396 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	6,780,336
B 固 定 資 産	16,968,764
C 資 産 合 計 (A+B)	23,749,101
D 負 債 合 計	18,673,704
E 純 資 産 (C-D)	5,075,396

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。  
千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。			
土 地	(□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))		
建 物	(□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))		

法人名 社会医療法人 三栄会 ※医療法人整理番号 28050  
所在地 兵庫県姫路市網干区和久6.8番1

貸 借 対 照 表  
(令和 5年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	6,780,336	I 流 動 負 債	4,160,620
現金及び預金	3,159,349	買 掛 金	1,079,391
事業未収金	3,516,489	短 期 借 入 金	791,471
貸倒引当金	△ 38,399	一年以内返済予定長期借入金	291,136
たな卸資産	114,911	リ ー ス 債 務	288,233
前 渡 金	1,910	未 払 金	886,657
前 払 費 用	21,447	未 払 費 用	94,263
繰延税金資産	12,108	未 払 法 人 税 等	1,772
その他の流動資産	△ 7,480	未 払 消 費 税 等	5,453
II 固 定 資 産	16,968,764	前 受 金	3
1 有 形 固 定 資 産	16,594,529	預 り 金	132,480
建 物	9,792,184	前 受 収 益	610
構 築 物	400,403	賞 与 引 当 金	589,146
医療用器械備品	1,022,414	その他の流動負債	1
その他の器械備品	158,636	II 固 定 負 債	14,513,083
車両及び船舶	928	長 期 借 入 金	11,196,597
土 地	3,622,193	リ ー ス 債 務	1,500,172
その他の有形固定資産	1,597,767	退職給付引当金	1,816,314
2 無 形 固 定 資 産	353,393	負 債 合 計	18,673,704
ソフトウェア	351,434	純 資 産 の 部	
その他の無形固定資産	1,958	科 目	金 額
3 そ の 他 の 資 産	20,841	I 積 立 金	5,075,396
長期貸付金	11,662	設 立 等 積 立 金	35,881
奨学金免除引当金	△ 9,021	繰越利益積立金	5,039,515
長期前払費用	7,072	純 資 産 合 計	5,075,396
その他の固定資産	11,128	負 債 ・ 純 資 産 合 計	23,749,101
資 産 合 計	23,749,101		

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。  
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。  
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 社会医療法人 三栄会 ※医療法人整理番号 28050  
所在地 兵庫県姫路市網干区和久 6 8 番

損 益 計 算 書  
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		17,852,524
1 事業収益		
2 事業費用		
(1)事業費	17,983,900	
(2)本部費	325,024	18,308,924
本来業務事業利益		△ 456,400
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		338,655
2 事業費用		342,314
附帯業務事業利益		△ 3,658
事業利益		△ 460,059
II 事業外収益		
受取利息	78	78
III 事業外費用		
支払利息	50,741	50,741
経常利益		△ 510,722
IV 特別利益		
固定資産売却益	100	
その他の特別利益	154,723	154,823
V 特別損失		
固定資産売却損	169,177	
その他の特別損失	148,932	318,110
税引前当期純利益		△ 674,010
法人税・住民税及び事業税		1,772
当期純利益		△ 675,782

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

※医療法人整理番号 28050

法人名

所在地

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業の内 容	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

## 監 事 監 査 報 告 書

社会医療法人 三栄会  
理事長 塚崎 高志 様

私たちは、社会医療法人三栄会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和5年5月19日

社会医療法人三栄会

監事 早原 勝正

監事 三木 由佳子



## 重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

### 1 資産の評価基準及び評価方法

#### ① たな卸資産

最終仕入原価法による低価法を採用しております。

### 2 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次の通りであります。

建物	3 年～39 年
構築物	7 年～20 年
医療用器械備品	2 年～15 年
その他の器械備品	2 年～20 年
車両運搬具	2 年～6 年

#### ② リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

#### ③ 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

ソフトウェア（法人内使用分）については、法人内における利用可能期間（5 年）に基づいて償却しております。

### 3 引当金の計上基準

#### ① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

#### ② 奨学金免除引当金

貸付金（奨学貸付金）の返済免除に備えるため、債務免除見込額を計上しております。

#### ③ 賞与引当金

職員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。

④ 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき、当会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、当医療法人は、前々会計年度末日の負債総額が 200 億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

また、会計基準適用時差異については、15 年による按分額を費用処理しており、当会計年度末の未処理残高は 109,490 千円であります。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

税抜方式によっております。ただし、資産に係る控除対象外消費税は発生事業年度の期間費用としています。

5 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

① 補助金等の会計処理方法

補助金については、受取った会計年度に一括して収益として計上しております。

6 担保に供されている資産に関する事項

担保に供している資産及び対応する債務

【担保に供している資産】

科目	金額（千円）
現金及び預金	85,124
建物	4,423,661
土地	1,303,659
計	5,812,444

【担保に係る債務】

科目	金額（千円）
長期借入金 (1 年内返済予定を含む)	11,196,597
計	11,196,597

7 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

① 有形固定資産に係る減価償却累計額 8,685,411 千円

② 基本財産の増減及びその残高 (単位:千円)

	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	1,821,341	1,800,852	—	3,622,193
合計	1,821,341	1,800,852	—	3,622,193

③ 補助金の内訳、交付者及び影響額

様式第四号

法人名 社会医療法人 三栄会

所在地 兵庫県姫路市網干区和久68番地1

※医療法人整理番号

28050

純資産変動計算書

( 自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日 )

(単位:千円)

	積立金		純資産合計
	設立等積立金	繰越利益 積立金	
令和4年3月31日 残高	35,881	5,715,298	5,751,179
会計年度中の変動額			
当期純利益		△ 675,782	△ 675,782
会計年度変動額合計	-	△ 675,782	△ 675,782
令和5年3月31日 残高	35,881	5,039,515	5,075,396

1. 純資産の変動事由及び金額の掲載は、概ね貸借対照表における記載の順序によること。(端数切捨)

2. 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、前会計年度末残高及び会計年度末残高に区分して記載すること。

この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。

3. 積立金及び純資産の各会計欄の記載は省略することができる。

## 様式第五号

法人名 社会医療法人三栄会

※医療法人整理番号 28050

所在地 兵庫県姫路市網干区和久6番1

## 有形固定資産等明細表

資産の種類		前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)	当期末減価償却累計額又は償却累計額 (千円)	当期償却額 (千円)	差引 当期末残高 (千円)
有形固定資産	建物	11,119,258	3,278,954	31,521	14,366,691	4,574,507	439,064	9,792,184
	構築物	485,087	249,789	—	734,877	334,473	24,465	400,403
	医療用器械備品	3,116,681	407,390	75,437	3,448,633	2,426,218	453,391	1,022,414
	その他の器械備品	394,963	109,501	2,039	502,426	343,789	62,789	158,636
	車両運搬具	39,541	—	3,753	35,788	34,860	557	928
	土地	1,821,341	1,800,852	—	3,622,193	—	—	3,622,193
	リース資産	1,027,742	1,541,587	—	2,569,329	971,561	131,358	1,597,767
	建設仮勘定	344,668	—	344,668	—	—	—	—
	計	18,349,285	7,388,075	457,421	25,279,940	8,685,410	1,111,626	16,594,529
無形固定資産	ソフトウェア	569,930	273,444	2,039	841,335	489,900	53,510	351,434
	その他の無形固定資産	14,027	—	51	13,976	12,017	144	1,958
	計	583,957	273,444	2,090	855,311	501,917	53,654	353,393
その他の資産	長期貸付金	17,350	1,793	7,480	11,662	—	—	11,662
	長期前払費用	27,187	2,085	4,880	24,392	17,319	3,632	7,072
	その他の固定資産	17,544	1,990	8,406	11,128	—	—	11,128
	計	62,082	5,868	20,767	47,183	17,319	3,632	29,863

建物の当期増加の主な要因は、三栄会広畑病院の購入によるものである。

構築物の当期増加の主な要因は、三栄会広畑病院の購入によるものである。

医療用器械備品の当期増加の主な要因は、三栄会広畑病院開設に伴うの器械備品を購入したことによるものである。

土地の当期増加の要因は、三栄会広畑病院の購入によるものである。

リース資産の当期増加の要因は、三栄会広畑病院開設に伴う機器のリース契約によるものである。

建設仮勘定の当期減少の主な要因は、工事完了によるものである。

様式第六号

法人名 社会医療法人三栄会  
所在地 兵庫県姫路市網干区和久68番1

※医療法人整理番号 28050

引 当 金 明 細 表

区 分	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (目的使用) (千円)	当期減少額 (そ の 他) (千円)	当期末残高 (千円)
貸倒引当金	34,060	38,399	—	34,060	38,399
奨学金免除引当金	23,335	7,480	14,313	—	16,502
賞与引当金	443,338	589,146	443,338	—	589,146
退職給付引当金	1,671,528	311,496	166,710	—	1,816,314

貸倒引当金の「当期減少額（その他）」は洗替処理によるものである。

様式第七号

法人名 社会医療法人三栄会

※医療法人整理番号 28050

所在地 兵庫県姫路市網干区和久68番1

借入金等明細表

区 分	前 期 末 残 高 (千円)	当 期 末 残 高 (千円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	274,803	791,471	0.5%	—
1年以内に返済予定の 長期借入金	321,772	291,136	0.4%	—
1年以内に返済予定のリー ス債務	53,768	288,233	—	—
長期借入金（1年以内に 返済予定のものを除 く。）	7,257,733	11,196,597	0.5%	2022年～ 2051年
リース債務（1年以内に返 済予定のものを除く。）	153,947	1,500,172	—	2022年～ 2028年
合 計	8,062,023	14,067,610	—	—

	1年超2年以内 (千円)	2年超3年以内 (千円)	3年超4年以内 (千円)	4年超5年以内 (千円)
長期借入金	213,704	187,840	187,840	184,840
リース債務	324,799	313,831	297,813	267,403

法人名 社会医療法人三栄会

※医療法人整理番号

所在地 兵庫県姫路市網干区和久68番1

## 事業費用明細表

(単位：千円)

区 分	本来業務事業費用			附帯業務 事業費用	合 計
	事業費	本部費	計		
材料費	4,537,778	—	4,537,778	511	4,538,289
給与費	8,804,927	224,733	9,029,661	297,510	9,327,172
委託費	679,185	—	679,185	4,178	683,364
経費	2,123,966	96,656	2,220,623	16,594	2,237,217
売上原価	—	—	—	—	—
その他の事業費用	1,843,957	3,686	1,847,643	17,550	1,865,193
計	17,989,815	325,077	18,314,893	336,345	18,651,239

当会計年度に事業収益として計上した補助金は以下の通りです。

補助金の名称	交付者	金額（千円）
新型コロナウイルス感染症入院医療機関支援事業交付金	兵庫県	297,372
コロナワクチン感染症回復者転院受入促進事業	兵庫県	2,100
新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業	兵庫県	433,265
発熱等診療検査医療機関運営補助金	兵庫県	60
新型コロナウイルス感染症小学校休業対応助成	職業安定局	1,050
オンライン資格確認等導入資格確認端末購入	医療情報化支援基金	2,101
コロナ感染緊急包括支援交付金等	兵庫県等	28,028
南西部地域医療提供確保整備事業	姫路市	29,897
姫路市一時救急医療体制強化事業	姫路市	125
看護職員等処遇改善事業補助金	兵庫県	12,563
臨床研修費補助金	兵庫県	4,411
院内保育所補助金	兵庫県	8,191
新人看護職員研修補助金	兵庫県	1,497
後送補助金	姫路市	44,258
ふるさと融資保証料	姫路市	887
特定求職雇用開発助成金	兵庫労働局	3,230
物価高騰・原油価格物価高騰対策一時支援金	兵庫県・姫路市	9,820
インフルエンザワクチン補助金	姫路市	1,929
計		880,784

なお、事業収益として計上した補助金のうち、564,155 千円は未収入金に計上しています。

(該当する事項がない項目については、項目の掲記を省略することができる。)



独立監査人の監査報告書

令和5年6月14日

社会医療法人三栄会  
理事会 御中

あすなろ監査法人

渋谷事務所

代表社員

業務執行社員

公認会計士

辻 高史

## 監査意見

当監査法人は、医療法第51条第5項の規定に基づき、社会医療法人三栄会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度の貸借対照表、損益計算書、重要な会計方針及びその他の注記並びに財産目録（以下「計算書類」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類が、全ての重要な点において厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して作成されているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告書、関係事業者との取引の状況に関する報告書、純資産変動計算書及び附属明細表である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した

場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

#### 計算書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、厚生労働省令第 95 号（平成 28 年 4 月 20 日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、厚生労働省令第 95 号（平成 28 年 4 月 20 日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

#### 計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。（注 8）

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類の表示及び注記事項が厚生労働省令第 95 号（平成 28 年 4 月 20 日）におい

て定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

## 添付書類（構造設備及び体制）

## 医療法第42条の2第1項第5号の要件に該当する旨を説明する書類

申請者名：社会医療法人三栄会 理事長 塚崎 高志  
住 所：兵庫県姫路市網干区和久68番1

以下のとおり相違ありません。

病 院 名	社会医療法人三栄会 ツカザキ病院
病院の所在地	兵庫県姫路市網干区和久68番1
管轄保健所名	姫路市保健所

## 1 診療科目

科 目	脳神経外科	外 科	整 形 外 科	総 合 内 科	眼 科	消化器内科
	呼吸器外科	循環器内科	心臓血管外科	脳神経内科	乳 腺 外 科	泌 尿 器 科
	人工透析内科	リハビリテーション科	放 射 線 科	麻 酔 科	消化器外科	糖尿病内科
	感染症内科	呼吸器内科	救 急 科	形 成 外 科		

## 2 許可病床数

一 般		療 養		結 核		精 神		感 染 症		合 計	
室	床	室	床	室	床	室	床	室	床	室	床
150	406									150	406

## 3 構造設備

（1）総括表（該当する業務の区分及び所有する施設・設備等の□にチェックすること。）

業務の区分	施 設	設 備 等
<input checked="" type="checkbox"/> 救急医療 <input type="checkbox"/> 精神科救急医療 <input type="checkbox"/> 災害医療 <input type="checkbox"/> へき地医療 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> へき地診療所 <input type="checkbox"/> 周産期医療 <input type="checkbox"/> 小児救急医療	<input checked="" type="checkbox"/> 集中治療室 <input type="checkbox"/> 母体胎児集中治療管理室 <input type="checkbox"/> 新生児集中治療管理室 <input checked="" type="checkbox"/> 診察室 <input checked="" type="checkbox"/> 手術室 <input checked="" type="checkbox"/> 処置室 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査施設 <input checked="" type="checkbox"/> エックス線診療室 <input checked="" type="checkbox"/> 調剤所 <input type="checkbox"/> 保護室 <input checked="" type="checkbox"/> 面会室 <input checked="" type="checkbox"/> 専用病床（8床） <input checked="" type="checkbox"/> 優先的に使用される病床（8床） <input checked="" type="checkbox"/> 備蓄倉庫 <input checked="" type="checkbox"/> ヘリポート（ <input checked="" type="checkbox"/> 敷地内 <input type="checkbox"/> 近接地） <input checked="" type="checkbox"/> 医師住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 看護師住宅	<input type="checkbox"/> 分娩監視装置 <input type="checkbox"/> 新生児用呼吸循環監視装置 <input checked="" type="checkbox"/> 超音波診断装置 <input type="checkbox"/> 新生児用人工換気装置 <input checked="" type="checkbox"/> 微量輸液装置 <input type="checkbox"/> 保育器 <input type="checkbox"/> 簡易ベッド <input checked="" type="checkbox"/> 携帯用医療機器 <input checked="" type="checkbox"/> 食料 <input checked="" type="checkbox"/> 飲料水 <input checked="" type="checkbox"/> 医薬品 <input checked="" type="checkbox"/> 自家発電装置 <input checked="" type="checkbox"/> トリアージタッグ <input checked="" type="checkbox"/> 救急用自動車 <input checked="" type="checkbox"/> 広域災害・救急医療情報システム

#### 4 職種別従業員数 (令和5年3月31日現在)

職種 人員	医師	薬剤師	診療放射線技師	臨床検査技師	看護師	准看護師	管理栄養士	理学療法士	作業療法士	看護補助者	言語聴覚士	医師事務補助者	栄養士	臨床工学技士	事務職員	調理師	その他	計
定員	25	11	8	5	194	0	3	13	7	27	2	15	2	10	20	6	70	408.0
実人員	82.0	21.5	32.0	23.8	349.6	13.0	7.0	50.6	29.0	40.8	11.0	26.2	10.0	31.8	44.9	9.0	107.6	889.9
内特殊関係者	3.0																0.1	3.1

#### 5 勤務体制

	体制	昼間 3/31(水) (15時現在)		3/31(水)夜間 (3時現在)		休日 3/28(日) (15時現在)	
		専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任
医師	病院内	1	42	1	2	1	2
	オンコール			4		4	
内 精神科医 (再掲)	病院内						
	オンコール						
内 小児科医 (再掲)	病院内						
	オンコール						
内 産婦人科医 (再掲)	病院内						
	オンコール						
薬剤師	病院内		17		1		1
	オンコール						
診療放射線技師	病院内		10	2		3	
	オンコール					1	
臨床検査技師	病院内		13	1		1	
	オンコール						
看護師	病院内	4		5		6	
	オンコール						
合 計	病院内	5	82	8	3	11	3
	オンコール	0	0	4	0	5	0
内 救急医療 (再掲) (精神科救急医療含む)	病院内	5	82	8	3	11	3
	オンコール	0	0	4	0	5	0
内 周産期医療 (再掲)	病院内						
	オンコール						
内 小児救急医療 (再掲)	病院内						
	オンコール						

#### 6 その他の体制

##### (1) 精神科救急医療の場合のみ

- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行規則第5条の2第1号に基づく都道府県知事の指定の有無(有・☒)
- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行規則第5条の2第3号に基づく常時勤務する指定医の人数(0人)

##### (2) 災害医療の場合のみ

- ・災害派遣医療チーム(DMAT)の有無(有・☒)

## 添付書類 1 - 2 (救急医療)

## 医療法第 4 2 条の 2 第 1 項第 5 号の要件に該当する旨を説明する書類

申請者名：社会医療法人三栄会 理事長 塚崎 高志

住 所：兵庫県姫路市網干区和久 6 8 番 1

以下のとおり相違ありません。

病 院 名	社会医療法人三栄会 ツカザキ病院
病院の所在地	兵庫県姫路市網干区和久 6 8 番 1
管轄保健所名	姫路市保健所

## 〔夜間等救急自動車等搬送件数〕

消防機関の救急自動車による搬送件数	① 7, 7 8 6 件
医療施設が保有する救急用自動車による搬送件数	② 0 件
民間会社が保有する救急用自動車による搬送件数	③ 0 件
ヘリコプターによる搬送件数	④ 3 1 件
合 計	7, 8 1 7 件
3 会計年度平均	2, 6 0 6 件

## (記載上の注意事項)

○直近に終了した 3 会計年度における夜間（午後 6 時から翌日の午前 8 時までとし、休日を除く。）及び休日（日曜日、国民の祝日に関する法律（昭和 2 3 年法律第 1 7 8 号）第 3 条に規定する休日及び年末年始の日（1 月 1 日を除く 1 2 月 2 9 日から 1 月 3 日まで）及び土曜日又はその振替日）の救急搬送件数を記載すること。

## 添付資料

○夜間等救急自動車等搬送件数明細表

○夜間等救急自動車等搬送件数を証明する書類（救急搬送証明書等の写し（患者の氏名及び住所に係る記載の部分については、消去等の処理をすること。））

# 夜間等救急自動車等搬送件数明細表

(自 平成2年4月1日 至 令和3年3月31日)

消防機関の救急自動車による搬送件数	2, 029件
医療施設が保有する救急用自動車による搬送件数	0件
民間会社が保有する救急用自動車による搬送件数	0件
ヘリコプターによる搬送件数	6件

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

消防機関の救急自動車による搬送件数	2, 535件
医療施設が保有する救急用自動車による搬送件数	0件
民間会社が保有する救急用自動車による搬送件数	0件
ヘリコプターによる搬送件数	15件

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

消防機関の救急自動車による搬送件数	3, 222件
医療施設が保有する救急用自動車による搬送件数	0件
民間会社が保有する救急用自動車による搬送件数	0件
ヘリコプターによる搬送件数	10件

(合 計)

消防機関の救急自動車による搬送件数	7, 786件
医療施設が保有する救急用自動車による搬送件数	0件
民間会社が保有する救急用自動車による搬送件数	0件
ヘリコプターによる搬送件数	31件

(記載上の注意事項)

○ (合計) の表以外については、会計年度毎に記載すること。

## 添付書類 6

公的な運営に関する要件（医療法第42条の2第1項第1号から第3号まで及び第6号）に該当する旨を説明する書類（運営）

申請者名：社会医療法人三栄会 理事長 塚崎 高志  
住 所：兵庫県姫路市網干区和久68番1

以下のとおり相違ありません。

- 1 運営組織（法第42条の2第1項第1号から第3号まで、規則第30条の35の3第1項第1号イ及びハ）

	総 数	最も人数の多い 親 族 等 の グループの人数	親 族 等 の 割 合	最も人数の多い 他の同一団体の グループの人数	他の同一団体 の 割 合
理 事	7 人	3 人	33%	0 人	0%
監 事	2 人			0 人	0%
社 員	6 人	2 人	33%		
評議員	人	人	%		

- 2 役員等の選任方法（規則第30条の35の3第1項第1号ロ）  
（財団医療法人である場合は、該当する項目欄の□にチェックすること。）  
☐ すべての評議員を理事会において推薦



3 報酬等の支給基準（規則第30条の35の3第1項第1号二）

（該当する項目欄の□にチェックすること。）

■ 理事、監事及び評議員に対する報酬等について、支給基準を定めている

	支給基準の内容
理 事	別紙役員報酬等の支給基準による
監 事	別紙役員報酬等の支給基準による
評議員	

添付資料

○ 理事、監事及び評議員に対する報酬等の支給基準

4 経理内容（規則第30条の35の3第1項第1号ホ及びヘ）

区 分	医療法人の関係者、株式会社その他営利事業を営む者又は特定の個人若しくは団体に対する特別の利益の供与の内容	特別の利益の有無
施設の利用	なし	有 ・ 無
金銭の貸付け	なし	有 ・ 無
資産の譲渡	なし	有 ・ 無
給与の支給	役員に対する報酬は役員報酬規程による。 職員に対する給与は、給与賃金規程、医師賃金規程、非常勤医師賃金規程による。	有 ・ 無
役員等の選任	社員総会において理事・監事を選任をする。	有 ・ 無
その他財産の運用及び事業の運営	なし	有 ・ 無

5 遊休財産（規則第30条の35の3第1項第1号ト及び第2項）

区 分	金 額
A 資産の総額	23,749,101,194 円
B 純資産の額	5,075,396,979 円
C 純資産の額の資産の総額に対する割合（ $B/A \times 100$ ）	21.3%
D 控除対象財産の帳簿価額（イからへまでの合計額）	20,589,383,027 円
イ 本来業務の用に供する財産	20,451,338,578 円
ロ 附帯業務の用に供する財産	138,044,449 円
ハ 収益業務の用に供する財産	0 円
ニ イからハまでに掲げる業務を行うために保有する財産	0 円
ホ 減価償却引当特定預金	0 円
ヘ 特定事業準備資金	0 円
E 遊休財産額（ $(A - D) \times C$ ）	673,019,969 円
F 事業費用の額	18,651,239,105 円

添付資料

- 直近に終了した会計年度の貸借対照表及び損益計算書（新たに社会医療法人の認定を受けようとする場合に限る。）

6 保有財産（規則第30条の35の3第1項第1号チ）

区 分	具 体 的 な 内 容	他の団体の意思決定への関与の有無
株 式	なし	有 ・ 無
出 資	神戸医師協同組合 20,000 円 姫路市医師協同組合 20,000 円 兵庫県病院協同組合 100,000 円 西兵庫信用金庫 30,000 円 但陽信用金庫 50,000 円 兵庫信用金庫 100,000 円	有 ・ 無
社団法人の社員権	なし	有 ・ 無
組合契約	なし	有 ・ 無
信 託	なし	有 ・ 無
外国の法令に基づく財産	なし	有 ・ 無

7 法令違反（規則第30条の35の3第1項第1号リ）

区 分	具 体 的 な 内 容	事実の有無
法令違反	なし	有 ・ 無
勧告に反する開設、増床、種別変更	なし	有 ・ 無
帳簿書類の隠ぺい、仮装	なし	有 ・ 無
その他公益に反する事実	なし	有 ・ 無

## 役員報酬規程

### 第1章 総 則

#### (目的)

第1条 この規程は、社会医療法人三栄会（以下「法人」という。）の役員の報酬に関する事項を定めることを目的とする。

#### (適用範囲)

第2条 この規程は、次の各号の法人役員に適用する。

- ① 医師である理事
- ② 医師以外の理事
- ③ 監事
- 2 法人の職員として業務に従事していない場合は、役員報酬は支給しない。
- 3 監事には、監査業務に対する報酬として年間100,000円を支給する。
- 4 役員への報酬は、民間事業者の役員報酬や従業員の給与、当法人の経理の状況を考慮して、不当に高額とならないものとする。

#### (報酬体系)

第3条 この規程における報酬体系は次のとおりとする。

- |    |                        |                         |             |
|----|------------------------|-------------------------|-------------|
| 報酬 | (1)基本年俸                | (1-1)基準内賃金              | (1-1-1)基本月俸 |
|    |                        |                         | ・本俸         |
|    |                        |                         | ・職能給        |
|    |                        | (1-1-2)役職手当             |             |
|    |                        | (1-1-3)食事手当（院長職にある者は除く） |             |
|    | (1-2)基準外賃金（院長職にある者は除く） |                         |             |
|    |                        | (1-2-1)家族手当             |             |
|    |                        | (1-2-2)通勤手当（院長職にある者も支給） |             |
|    |                        | (1-2-3)正月手当             |             |
|    |                        | (1-2-4)実績加算手当           |             |
|    |                        | (1-2-5)日直宿直手当           |             |
|    |                        | ・平日宿直手当                 |             |
|    |                        | ・休日日直手当                 |             |
|    |                        | ・土休日宿直手当                |             |
|    |                        | ・後送担当手当                 |             |
|    |                        | (1-2-6)医師待機手当           |             |
|    | (2)業績年俸                | (2-1)成果給（院長職にある者は除く）    |             |

#### (報酬の起算・締切り及び支払日)

第4条 報酬は、当月1日を起算日、当月末日を締切日とし、当月25日（支払日が銀行休業日の場合はその前日）に支払う。

変動基準外賃金(1-2-3)から(1-2-6)は、前月1日を起算日、前月末日を締切日として計算のうえ、当月25日（支払日が銀行休業日の場合はその前日）に支払う。

#### (報酬の支払方法)

第5条 報酬は、通貨でその全額を支払う。但し、本人が承諾した場合は本人の銀行口座に振り込み支払いする。

2 前項の規定にかかわらず、次に掲げるものは支払いのとき控除する。

- ① 法人の支給する賃金にかかる国税及び地方税
  - ・源泉所得税
  - ・住民税（都道府県民税、市区町村民税）
- ② 法令で定められた社会保険料
  - ・健康保険料
  - ・介護保険料
  - ・厚生年金保険料
  - ・雇用保険料
- ③ 規程等で明確化されているもの
- ④ その他個人が負担すべき費用等

## 第2章 基本年俸

### (年俸給与制)

第6条 役員に支払う報酬は年俸給与制とする。

- 2 遅刻、早退、外出等による報酬の控除は行わない。
- 3 業務外の疾病、負傷等による欠勤に対する基本月報及び役職手当の控除は行わない。
- 4 上記の欠勤が長期間に及ぶ場合の待遇等については、その都度理事会で決定する。

### (報酬の定義)

第7条 役員に支払う報酬は基本年俸のみとし、業績年俸は支給しない。

- 2 基本年俸は、次により構成する。

#### ① 基本月俸

- 1) 院長職にある医師である理事の場合は、次により本俸と職能給を決定する。

本 俸 医師賃金規程に定める基準年俸（別表1）の12分の1とする。

職能給 職務の複雑さ、多忙さ、困難さ、責任の度合い等を考慮した上で、次表の範囲内で職能給を支給する。

卒業後の年数	職能給範囲（円）		
1年以上～5年以下	0	～	300,000
6年以上～10年以下	0	～	500,000
11年以上～15年以下	0	～	700,000
16年以上～20年以下	0	～	800,000
21年以上	0	～	1,500,000

- 2) 院長職以外の医師である理事に支払う報酬は、医師賃金規程に準ずる。

- 3) 医師以外の理事である場合は、職員賃金規程に準じて本俸と職能給を決定する。

- ② 役職手当 役員の役職手当は次表のとおりとする。役員が医師である場合は、医師としての役職手当と比較して高い役職手当を適用する。

職 位	役職手当額（円）
理事長	800,000
副理事長	300,000

- ③ 食事手当 院長職にある医師である理事には支給しない。医師以外の理事の食事手当は、職員賃金規程に準ずる。

- 3 役員報酬の上限は年間36,000,000円とする。
- 4 役員報酬は社員総会で決定する。

### (基準外賃金)

第8条 院長職にある医師である理事の基準外賃金は、通勤手当のみ支給する。

- 2 医師以外の理事の通勤手当は、職員賃金規程に準ずる。
- 3 理事会で承認された特別な事情により、法人で通勤に要するタクシー代金を負担する場合は、通勤手当を支給しない。

### (昇給)

第9条 昇給は、毎年4月とし、理事会で次により決定する。

医師である理事の昇給は、次により行う。

- ① 本俸は、1年次繰り上がった医師賃金規程に定める基準年俸（別表1）の12分の1とする。

- ② 職能給は、理事会での5段階役員評価に基づき次表により決定する。但し、当該表の昇給金額は、経済情勢の変動等により理事会にて変更する場合がある。

役員評価	昇給金額
A	50,000円
B	30,000円
C	20,000円
D	10,000円
E	0円

- 2 医師以外の理事の昇給は、理事会での5段階評価に基づき職員賃金規程に準じて決定する。
- 3 法人に対する特別な貢献、高い実績があった場合、又は理事会が特別に評価する場合には、第1項及び第2項の定めによらず理事会で昇給額を決定する場合がある。

### 第3章 退職金

(退職金)

第10条 退職金は、退職金規程に準じる。

(その他)

第11条 この規程に定めのない事項については、その都度理事会にて決定する。

(附則)

- 1 この規程は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 この規程の一部を改定し、平成22年4月1日から施行する。
- 3 この規程は、平成27年4月1日から施行する。
- 4 第7条第②号に定める役職手当のモデルは次のとおりである。

年齢等	理事長
30歳未満	350,000円
30歳以上	500,000円
40歳以上	600,000円
50歳以上	800,000円

- 5 この規程の一部(監事報酬)を改定し、平成29年4月1日から施行する。  
この規程の一部(院長職以外の理事に関する規定)を改定し、令和2年4月1日から施行する。

(書類付表3)

## 保有する資産の明細表

## 1 総括表

区 分	業務の用に 供する財産	保有財 産	減価償却引 当特定預金	特定事業準 備資金	その他の財産
流動資産	3,620,938,117 円				3,159,398,167 円
現金及び預金					3,159,349,089 円
事業未収金	3,516,489,359 円				0 円
貸倒引当金	△38,399,844 円				0 円
たな卸資産	114,904,793 円				7,003 円
前渡金	1,910,782 円				0 円
前払費用	21,405,687 円				42,075 円
その他の流動資産	12,108,000 円				0 円
奨学金免除引当金	△7,480,660 円				0 円
固定資産	16,968,444,910 円	0 円	0 円	0 円	320,000 円
有形固定資産	16,594,529,170 円	0 円			0 円
建物	9,792,184,192 円				0 円
構築物	400,403,731 円				0 円
医療用器械備品	1,022,414,983 円				0 円
その他の器械備品	158,636,987 円				0 円
車両運搬具	928,419 円				0 円
土地	3,622,193,634 円				0 円
リース資産	1,597,767,224 円				0 円
無形固定資産	353,393,785 円	0 円			0 円
ソフトウェア	351,434,859 円				0 円
その他の無形固定資産	1,958,926 円				0 円
その他の資産	20,521,955 円		0 円	0 円	320,000 円
長期貸付金	11,662,980 円				0 円
奨学金免除引当金	△9,021,560 円				0 円
長期前払費用	7,072,535 円				0 円
その他の固定資産	10,808,000 円				320,000 円
資産合計	① 20,589,383,027 円	② 0 円	③ 0 円	④ 0 円	3,159,718,167 円

(記載上の注意事項)

- 直近に終了した会計年度の貸借対照表に計上する資産について記載すること。
- 表中の科目については貸借対照表に合わせ、必要な科目の追加又は不要な科目の削除を行うこと。

## 2 業務の用に供する財産の明細

施設名(事業名) 区分	合計	社会医療法人三栄会 ツカザキ病院	社会医療法人三栄会 三栄会広畑病院	社会医療法人三栄会 ツカザキクリニック	社会医療法人三栄会 在宅事業部
流動資産	3,620,938,117 円	3,044,626,884 円	394,979,424 円	123,663,644 円	57,668,165 円
事業未収金	3,516,489,359 円	2,959,708,337 円	379,797,631 円	119,757,209 円	57,226,182 円
貸倒引当金	△38,399,844 円	△31,464,272 円	△6,874,851 円	△30,950 円	△29,771 円
たな卸資産	114,904,793 円	93,661,194 円	17,231,969 円	3,845,466 円	166,164 円
前渡金	1,910,782 円	1,910,782 円	0 円	0 円	0 円
前払費用	21,405,687 円	16,849,839 円	4,229,239 円	91,919 円	234,690 円
その他の流動資産	12,108,000 円	11,441,664 円	595,436 円	0 円	70,900 円
奨学金免除引当金	△7,480,660 円	△7,480,660 円	0 円	0 円	0 円
固定資産	16,968,444,910 円	11,054,066,495 円	5,619,838,828 円	214,163,303 円	80,376,284 円
有形固定資産	16,594,529,170 円	10,831,467,429 円	5,471,060,930 円	213,800,269 円	78,200,542 円
建物	9,792,184,192 円	7,227,644,086 円	2,442,956,742 円	74,955,541 円	46,627,823 円
構築物	400,403,731 円	155,922,481 円	243,911,137 円	570,113 円	0 円
医療用器械備品	1,022,414,983 円	906,274,578 円	108,271,378 円	7,869,027 円	0 円
その他の器械備品	158,636,987 円	112,228,108 円	44,664,173 円	1,298,024 円	446,682 円
車両運搬具	928,419 円	482,466 円	5 円	445,927 円	21 円
土地	3,622,193,634 円	1,202,264,822 円	2,318,534,075 円	101,394,737 円	0 円
リース資産	1,597,767,224 円	1,226,650,888 円	312,723,420 円	27,266,900 円	31,126,016 円
無形固定資産	353,393,786 円	203,141,445 円	147,813,564 円	263,034 円	2,175,742 円
ソフトウェア	351,434,859 円	201,203,519 円	147,813,564 円	242,034 円	2,175,742 円
その他の無形固定資産	2,154,246 円	1,937,926 円	0 円	21,000 円	0 円
その他の資産	20,521,955 円	19,457,621 円	964,334 円	100,000 円	0 円
長期貸付金	11,662,980 円	11,662,980 円	0 円	0 円	0 円
奨学金免除引当金	△9,021,560 円	△9,021,560 円	0 円	0 円	0 円
長期前払費用	7,072,535 円	7,060,201 円	12,334 円	0 円	0 円
その他の固定資産	10,808,000 円	9,756,000 円	952,000 円	100,000 円	0 円
資産合計	⑤20,589,383,027 円	14,098,693,379 円	6,014,818,252 円	337,826,947 円	138,044,449 円

(記載上の注意事項)

- 直近に終了した会計年度の貸借対照表に計上する資産について、開設する施設毎に記載（同一施設内において複数の事業を行っている場合にあっては、主たる事業については施設名、その他については事業名を記載）すること。
- 表中の科目については貸借対照表に合わせ、必要な科目の追加又は不要な科目の削除を行うこと。ただし、現金、預金、有価証券、建物仮勘定、貸付金その他これに類する資産については追加しないこと。
- ⑤が①と一致すること。



3 保有財産の明細

保有財産 (使用目的)	使用予定年月日	取得年月日	取得価額	保有財産の 帳簿価額
なし			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
合 計	—	—	円	⑥ 円

(記載上の注意事項)

- ⑥が②と一致すること。

4 減価償却引当特定預金の明細

当該資金の目的	財産の取得又は 改良の予定年度	左記の予定年度 に必要な最低額	減価償却累計額	減価償却引当特定 預金の帳簿価額
なし		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
合 計	—	円	円	⑦ 円

(記載上の注意事項)

- ⑦が③と一致すること。

5 特定事業準備資金の明細

当該資金の目的	特定事業の開始 予 定 年 度	左記の予定年度 に必要な最低額	毎会計年度に 積み立てる額	特 定 事 業 準 備 資金の帳簿価額
なし		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
合 計	—	円	円	⑧ 円

(記載上の注意事項)

- ⑧が④と一致すること。
- 当該資金の目的毎に必要な最低額に関する合理的な算定根拠について、「特定事業準備資金の明細の別紙」(任意の様式)を作成し、併せて提出すること。(なお、当該別紙についても閲覧対象であること)

## 6 土地の明細

住 所	総面積	内 借地の面積	内 自地の面積	用途の区分
兵庫県姫路市網干区 和久 6 8 番 1	38,325.26 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	38,325.26 m <sup>2</sup>	社会医療法人三栄 会ツカザキ病院敷 地及び隣接駐車場
兵庫県姫路市南車崎 一丁目 5 番 5 号	2,121.67 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	2,121.67 m <sup>2</sup>	社会医療法人三栄 会ツカザキ記念病 院敷地及び隣接駐 車場
姫路市下手野二丁目 4 番 5 号	3,477.80 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	3,477.80 m <sup>2</sup>	社会医療法人三栄 会ツカザキクリニ ック敷地及び隣接 駐車場
姫路市広畑区夢前町 3 丁目 1 番地 1	28,309.30 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	33,246.15 m <sup>2</sup>	社会医療法人三栄 会三栄会広畑病院

## 7 建物の明細

区 分	構造の概要	総 面 積	自家・借家	用途の区分	用途別の面積
社会医療法人 三栄会 ツカザキ病院  本館	鉄筋コンク リート造陸 屋根 6 階建 (耐震)	8,767.03 m <sup>2</sup>	自家	病室	1,681.83 m <sup>2</sup>
				手術室	813.24 m <sup>2</sup>
				診察室ソ	32.69 m <sup>2</sup>
				ナースステーション	255.06 m <sup>2</sup>
				処置室	37.02 m <sup>2</sup>
				調剤室	109.22 m <sup>2</sup>
				X線・MRI・アンギオ室	442.3 m <sup>2</sup>
				その他	5,395.67 m <sup>2</sup>
社会医療法人 三栄会 ツカザキ病院  南館	鉄筋コンク リート・鉄 骨造陸屋根 5 階建 (耐震)	4327.77 m <sup>2</sup>	自家	診察室	180.03 m <sup>2</sup>
				検査室	351.56 m <sup>2</sup>
				病室	734.64 m <sup>2</sup>
				透析室	517.73 m <sup>2</sup>
				リハビリテーション室	189.11 m <sup>2</sup>
				その他	2354.70 m <sup>2</sup>
社会医療法人 三栄会 ツカザキ病院  北館	鉄筋コンク リート・鉄 骨造陸屋根 4 階建 (耐震)	2997.56 m <sup>2</sup>	自家	検査室	597.13 m <sup>2</sup>
				リハビリテーション室	146.34 m <sup>2</sup>
				事務室	133.19 m <sup>2</sup>
				物流管理室	70.37 m <sup>2</sup>
				食堂兼大会議室	208.72 m <sup>2</sup>
				その他	1841.81 m <sup>2</sup>

社会医療法人 三栄会 ツカザキ病院  西館	鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根 6階建 (耐震)	11,014.48 m <sup>2</sup>	自家	診察室	966.74 m <sup>2</sup>
				病室	1,485.79 m <sup>2</sup>
				手術室	575.42 m <sup>2</sup>
				検査室	450.87 m <sup>2</sup>
				厨房	583.79 m <sup>2</sup>
				リハビリテーション室	793.76 m <sup>2</sup>
				その他	6,158.11 m <sup>2</sup>
事務所	木造2階建	296.04 m <sup>2</sup>	自家	書類保管庫	296.04 m <sup>2</sup>

区 分	構造の概要	総 面 積	自家・借家	用途の区分	用途別の面積
社会医療法人 三栄会 ツカザキ記念 病院	鉄筋コンクリート造陸屋根 地下1階付6階建(耐震)	7,940.99 m <sup>2</sup>	自家	病室	1,054.22 m <sup>2</sup>
				X線室ほか	211.08 m <sup>2</sup>
				処置室	16.60 m <sup>2</sup>
				診察室	57.91 m <sup>2</sup>
				透析室	161.38 m <sup>2</sup>
				リハビリテーション	350.54 m <sup>2</sup>
				ナースステーション	157.89 m <sup>2</sup>
				その他	5,931.37 m <sup>2</sup>

区 分	構造の概要	総 面 積	自家・借家	用途の区分	用途別の面積
社会医療法人 三栄会 ツカザキ クリニック	鉄筋コンクリートブロック・鉄骨造陸屋根・亜鉛メッキ鋼板葺地下1階付5階建(耐震)	2,240.85 m <sup>2</sup>	自家	透析室ほか	460.4 m <sup>2</sup>
				介護部門	80.26 m <sup>2</sup>
				機械室	172.78 m <sup>2</sup>
				その他	1,527.41 m <sup>2</sup>

区 分	構造の概要	総 面 積	自家・借家	用途の区分	用途別の面積
社会医療法人 三栄会 三栄会広畑 病院	鉄筋コンクリート造陸屋根 7階建(耐震)	30,596.94 m <sup>2</sup>	自家	病室	1,054.22 m <sup>2</sup>
				X線室ほか	211.08 m <sup>2</sup>
				処置室	16.60 m <sup>2</sup>
				診察室	57.91 m <sup>2</sup>
				透析室	161.38 m <sup>2</sup>
				リハビリテーション	350.54 m <sup>2</sup>
				ナースステーション	157.89 m <sup>2</sup>
				その他	5,931.37 m <sup>2</sup>

# 8 医療用器械備品の明細

品 名	規 格	数 量	単価(円)	自用・借用	用途の区分
血管撮影装置	BRANSIST Safire HG9	1	16,470,000	自用	救急外来
超音波画像診断装置	Vivid E95	1	18,500,000	自用	検査室
島津血管撮影システム	TriniasB12	1	176,800,000	自用	放射線科
全身用マルチスライス CT 装置 64 列	Revolution EVO EX	1	59,000,000	自用	放射線
MRI 装置	SIGNAPioneer3.0TXT	1	177,321,000	自用	放射線
血管造影 X 線診断装置	Azurion7B20/15	1	144,400,000	自用	放射線
汎用超音波画像診断装置	Vivid E95	1	16,800,000	自用	検査室
オルシス	キャノン OCT-S1	1	20,000,000	自用	眼科
QuantaCyber	TM200W	1	16,000,000	自用	泌尿器
前眼部 OCT	CASIA2Advanc	1	11,680,000	自用	眼科
血管撮影装置	HybridOR Azurion7M20	1	104,545,455	自用	手術室
全身用 X 線 CT 装置	AouilionLightning	1	37,367,000	自用	CHCU
前眼部撮影装置	KATS-1000	1	83,404,800	自用	眼科
1.5 テスラ MR 装置	Vantage Fortian	1	166,479,840	自用	放射線科
daVinci(ダヴィンチ)Xi シーガルシステム		1	337,788,000	自用	手術室
超磁石式全身用 MR 装置	SIGNA Artist1.5	1	124,812,000	自用	放射線科
MR カット下集束超音波治療器	ExAblate4000	1	263,844,000	自用	放射線科
1.5 テスラ超電導磁石式全身用 MR 装置		1	151,614,000	自用	放射線科
16 列マルチスライス CT		1	42,480,000	自用	放射線科
血管撮影システム	TriniasF12Packag	1	33,600,000	自用	放射線
眼科用手術顕微鏡	OPMI Lumera700	1	26,400,000	自用	眼科
生体情報モニタ	IntelliVUE MX750	2	34,749,000	自用	手術室
セントラルモニタ	32 人仕様	1	23,369,400	自用	
X 線 TV システム		1	21,999,600	自用	放射線科
超広角カメラ			34,608,000	自用	眼科
滅菌装置	ステラット® 100NX/ステラット® 100S	1	24,794,400	自用	手術室
SHO 手術用顕微鏡	MM80	1	24,929,890	自用	眼科
ストルツ 4K 胸腔鏡システム		1	21,000,000	自用	手術室
デジタルマンモグラフィー		1	17,900,000	自用	外科
超音波画像診断装置	Vivid E95	1	15,147,000	自用	HCU
モニタポリグラフ		1	61,766,350	自用	西館
手術用映像システム・サーバ		1	46,749,893	自用	手術室
超音波診断装置	EPIQCVxi Interventional	1	17,800,000	自用	手術室
臨床化学自動分析装置	TBA-2000FR/AA	1	16,000,000	自用	検査室
ウォッシャーディスインフェクター		1	17,800,000	自用	手術室
コラート BP3		1	12,825,000	自用	CHCU
移動型デジタル型汎用一体型 X 線透視		1	10,800,000	自用	CHCU
メラ遠心血液ポンプシステム		2	11,704,000	自用	CHCU
M E E R A 手術台	グティング	1	10,084,187	自用	手術室
3D 画像処理剤緒ステーション	アミン	1	11,818,182	自用	放射線科

VATS 用鋼製小物セット		1	10,803,010	自用	手術室
カラー Doppler	Medistim	1	16,560,000	自用	手術室
超広角眼底カメラ	オプティスカリフォルニア R G	1	14,455,680	自用	広畑眼科
人工腎臓装置		1	98,523,600	自用	透析室